

*C.G. Conn*

NONAKA

French Horns



# C.G. Conn

We make Legends

アメリカン・ブラスの歴史はここから始まった  
アメリカで最も歴史のあるブランド、C.G. Conn

金管楽器奏者の友人たちのためにマウスピースを製造していたインディアナ州エルクハート『ブリック・ブラウン楽団』のホルネット吹き、“チャールズ・ジェラルド・コーン”は、1875年、20フィート四方の小さな店で、アメリカ国内では初めてとなるホルネットを製作し、世に送り出しました。

1879年に店はより広い区画に移転し、楽器製造が軌道に乗ると、1888年、コーンは15人の楽器職人を呼び寄せ、最高の楽器を作るための工具と互いが刺激し合ってその技術を大いに発揮させることとなりました。彼らの職人芸は、コーンの独創性や意欲とひとつとなって楽器を生み出すこととなり、1893年、シカゴで開かれた万国博覧会で彼らの楽器が最高栄誉賞を得たことは特筆に値します。

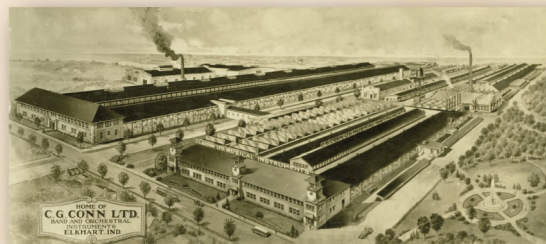
またジョン・フィリップ・スーザ、パトリック・ギルモア、ハーバート・クラーク、アーサー・プロイヤー、A.リベラティなど多くのバンドマスターや演奏家たちが工場を訪れ、「コーン社の驚異的なまでに優れた楽器」を賞賛しました。エルクハートの劇場や音楽ホールで活動するバンドや演奏家たちは皆、コーンの楽器を吹きたがり、スーザ楽団などがヨーロッパの演奏旅行に行くと、華麗で時には宝石までちばめられたコーン社の楽器は世界中で評判になりました。

常に学生や指導者、アマチュア演奏家、そしてプロ奏者の意見に耳を傾けたコーン氏の姿勢は、C.G.コーン社における優れた楽器設計や製造技術の改革および追及に反映されているのです。



## C.G. Conn French Horn

CONNのフレンチホルンの歴史は、1930年代に発表されたクルスペ・タイプのフルダブルホルンから始まりました。その豊かで力強い音色は現在に至るまで脈々と受け継がれ、世界中のプレイヤーから絶賛されています。これぞCONN!とプレイヤーをうならせる、その深く輝かしいサウンドをお楽しみ下さい。



## A legacy of performance and engineering

- 1937 — ● コーン社はモデル8Dの開発を、アルトゥーロ・トスカニーニ率いるNBC交響楽団のアーサー・ハリイ、そしてジャック・パーヴと開始
- 1939 — ● 8Dが、デトロイト交響楽団のアーサー・パーヴとアルバート・スタグリアーノによってC. G. コーン社のカタログに初めて紹介される
- 1940 — ● ヴィンス・デロッサが8Dをハリウッドのスタジオで使用
- 1942 — ● 第二次世界大戦による生産体制の不備と材料不足のためコーン・ホルンの生産が停止
- 1950 — ● コーン・ホルンがカタログに再び登場する
- 1957 — ● 1942年以前の開発および生産に関する情報も取り入れて、技術者のジョディ・ホールとクライド・ロックウッドが8Dのベル、マウスピースをさらに改良
- 1965 — ● オリジナルのコーン=パーヴ版8Dと同一規格のベルと新規のマンドレルが製造され、盛んにテストされる
- 1970 — ● C. G. コーン社がマクミラン出版に売却される。ホルンの製造部門はテキサス州アビレオンに移転
- 1980 — ● C. G. コーン社が楽器製造業者ダニエル・ヘンキンにより買収される
- 1984 — ● C. G. コーン社が国際的に音楽事業を展開しているバーンハード・マスカントールにより買収される
- 1986 — ● ホルン製造部門がオハイオ州イーストレークに移転
- 1988 — ● イーストレークの工場で、製造器具を刷新して『ニュー』8Dを完成
- 1992 — ● オプションのスクリュー・オン・ベルを発表
- 1994 — ● ガイヤー・スタイルのコーン・ホルンとデスクアント・ホルンを発表
- 1998 — ● 8Dのセミ・メカニカル・ローター接続とフル・メカニカル・チェンジ・バルブを改良  
※フル・メカニカル・チェンジ・バルブの原案は、すでに1938年にアーサー・パーヴによって提唱されていた!
- 2000 — ● C. G. コーン社がスタインウェイ社に買収され、コーン・セルマー社の一員となる
- 2008 — ● コーン・セルマー社がC. G. コーン『ヴィンテージ』8Dを発表

# Vintage 8D

## Large Throat Bell

C.G. コーン フレンチホルンの歴史の最初を飾った名器「8D」は、ニッケルシルバーのボディから生まれる明るく、それでいてしっとりとした艶やかさを感じさせる音色が魅力。その「8D」からライトウェイトベル採用の「Vintage 8D」が誕生しました。

Vintage 8D(ニッケルシルバーベル)  
Vintage 8DS(ニッケルシルバー スクリューベル)

- キー・調子：F / B $\flat$
  - 仕上げ：ラッカー
  - ベルサイズ：12-1/4" (311mm)
  - ベルスロート：ラージ
  - ボアサイズ：11.89mm
  - その他：F/B $\flat$ ⇄B $\flat$ /F切替可(ER)
- 第1.2.3.4ロータリー：コードアクション(レバーブリッジ可動式)  
ライトウェイトベル、F-チューニングスライド、  
マウスパイプ：アマドゥウォーターキー付き



Vintage 8D

## Player Comment

若き日にセントラルパークでニューヨークフィルの生演奏を聴き、彼らの吹くコーンホルンの音に圧倒され、それ以来ずっと同じ「8D」を使っています。ヨーロッパ伝統の深い音を大切にしながら、どの音域でもムラなく鳴るように改良した、それがコーンの魅力ですね。



山本 真 -やまもと まこと-  
聖徳大学人文学部音楽文化学科教授  
武蔵野音楽大学講師

# 8D CONN stellation Series

## Large Throat Bell

20世紀初めにはすでにオーケストラのプロ・プレイヤーから支持されていたC.G. コーンが、フレンチホルンを発表したのは1930年代の終わり頃でした。C.G. コーンのフレンチホルンの歴史の最初を飾ったのが、名器「8D」です。ニッケルシルバーのボディから生まれる、明るく、それでいて、どこかしっとりとした艶やかさを感じさせる音色。まさにC.G. コーンの、そしてフレンチホルンの王道ともいえるモデルです。より柔らかな音色が魅力のローズプラス「8DRS」も人気です。

8D(ニッケルシルバーベル) / 8DS(ニッケルシルバー スクリューベル)  
8DYS(イエロープラスベル スクリューベル)  
8DRS(ローズプラス スクリューベル)

# 9D CONN stellation Series

## Medium Throat Bell

従来のラージスロート・ベルより細い、ミディアムスロート・ベルのモデルです。より少ない息の量で安定した吹奏感を得ることができます。高音域も安定しやすく、心地よい演奏性を実感していただけるでしょう。

9DS(ニッケルシルバー スクリューベル)  
9DYS(イエロープラスベル スクリューベル)  
9DRS(ローズプラス スクリューベル)

- キー・調子：F / B $\flat$
- 仕上げ：ラッカー
- ベルサイズ：12-1/4" (311mm)
- ベルスロート：ラージ(8D)、ミディアム(9D)
- ボアサイズ：11.89mm
- その他：  
第1.2.3.4ロータリー：コードアクション(レバーブリッジ可動式)、第4ロータリー-ボールジョイント(MINIBAL使用)  
[ER] F/B $\flat$ ⇄B $\flat$ /F切替可、第1.2.3.4ロータリー：コードアクション(レバーブリッジ可動式)



8DS

## 11D Symphony Series

### Medium Throat Bell

11D(イエローブラス) / 11DS(イエローブラス スクリューベル)  
11DR(ローズブラス) / 11DRS(ローズブラス スクリューベル)

ミディアムスロート・ベルを採用することで、軽やかな吹奏感を実現。高音域における安定感や、ピアノシモにおける反応の良さを実感してください。

- キー・調子：F / B $\flat$
- 仕上げ：ラッカー
- ベルサイズ：12" (305mm)
- ベルスロート：ミディアム(11D)
- ボアサイズ：11.89mm
- その他：4thレバー可動式、第1.2.3ロータリー：コードアクション(レバーブリッジ可動式)  
第4ロータリー：ボールジョイント(MINIBAL使用)



11D



6D

## 6D Artist Series

### Medium Throat Bell

「Artist Series」と冠されたこのモデルは、伝統の音色と吹奏感そのままに、よりリーズナブルな価格を実現した、クルスベ・タイプのフレンチホルンです。特にスチューデント・プレイヤーからは、その扱いやすさと明るい音色が愛されています。

6D(イエローブラス)

- キー・調子：F / B $\flat$
- 仕上げ：ラッカー
- ベルサイズ：12" (305mm)
- ベルスロート：ミディアム
- ボアサイズ：11.89mm
- その他：コードアクション



クルスベ・タイプ  
(8D、9D、6D)



ガイヤー・タイプ  
(11D、7D)

#### クルスベとガイヤー

F/B $\flat$ フルダブルのフレンチホルンは大別するとクルスベ・タイプとガイヤー・タイプの二種類。F/B $\flat$ の切り替えバルブが左手親指の位置にあるクルスベ・タイプと、第3ロータリーの隣に位置するガイヤー・タイプでは、当然、吹奏感も音色も異なります。一般的には、抵抗感が若干大きく、深みのある音色が特徴のクルスベ・タイプに比べ、ガイヤー・タイプは息の流れが軽く、より楽に吹けるといわれています。

## 7D

### Small Throat Bell

上級者はもちろん、経験の浅い奏者にも扱いやすいように開発されたリーズナブルな価格帯のガイヤー・タイプモデルです。人間工学に基づいた、より自然なフィンガリングを可能にする設計。調節可能な親指レバーは、様々な手のサイズに対応します。またスモールスロート・ベルの採用で、反応の良さとスムーズな吹奏感を実現しました。

ベル：7D(イエローブラス)  
7DS(イエローブラス スクリューベル)

- キー・調子：F / B $\flat$
- 仕上げ：ラッカー
- ベルサイズ：12" (305mm)
- ベルスロート：スモール
- ボアサイズ：11.89mm
- その他：第1.2.3.4ロータリー：コードアクション  
マウスパイプ・ウォーターキー付き



7D

### Player Comment



**五十畑 勉** -いそはた つとむ-  
東京都交響楽団ホルン奏者。  
ホルンアンサンブル「つの笛集団」、  
TheHorn Quartet各メンバー。  
東京藝術大学、洗足学園音楽大  
学非常勤講師。

インターナショナルな響き！  
ガイヤー・タイプで、ベルス  
ロートが細身なので、息がス  
ムーズに入ってくれて吹きや  
すく、高音域から低音域まで  
バランスよく鳴ってくれます。  
小指の指掛け位置もレバーに  
近いので、手の小さい方でも  
無理なく構えられますね。  
吹奏楽で頑張っている皆さん  
にオススメです！



## CONNホルン同盟

1999年結成。コーンホルンを愛用する大東周氏、田場英子氏、友田雅美氏、古田儀左エ門氏、そして山本真氏によるホルンアンサンブル。

**友田雅美**  
Masami Tomoda  
横浜シンフォニエッタ首席奏者

**古田儀左エ門**  
Gizaemon Furuta  
ホルン奏者

**大東 周**  
Shu Ohigashi  
東京フィルハーモニー交響楽団

**田場英子**  
Eiko Taba  
東京フィルハーモニー交響楽団

**山本 真**  
Makoto Yamamoto  
聖徳大学人文学部音楽文化学科教授、  
武蔵野音楽大学講師



**ハンス・クレブシュ**  
Hans Clebsch  
クリーヴランド管弦楽団



**アラン・ディマティア**  
Alan Demattia  
クリーヴランド管弦楽団



**エリ・エプスタイン**  
Eli Epstein  
ボストン音楽院



**五十畑 勉**  
Tsutomu Isohata  
東京都交響楽団



**リチャード・キング**  
Richard King  
クリーヴランド管弦楽団



**ガブリエル・コヴァーチ**  
Gabriel Kovach  
フェニックス交響楽団



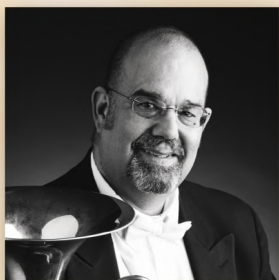
**ピーター・クラウ**  
Peter Kurau  
イーストマン音楽学校



**マイケル・メイヨウ**  
Michael Mayhew  
クリーヴランド管弦楽団



**ジェシー・マコーミック**  
Jesse McCormick  
クリーヴランド管弦楽団



**リック・ソリス**  
Rick Solis  
クリーヴランド管弦楽団



**山本 真**  
Makoto Yamamoto  
聖徳大学人文学部音楽文化学科教授  
武蔵野音楽大学講師

# SPEC LIST

	キー・調子	ベル				ベルスロット	ポアサイズ	仕上げ	その他
		ワンピース	スクリュー	材質	サイズ				
フルダブル	F/B♭	Vintage 8D ER	Vintage 8DS ER	ニッケルシルバー	12 1/4"(311mm)	ラージ	11.89mm	ラッカー	・F/B♭⇔B♭/F切替可 ・第1,2,3,4ロータリー：コードアクション(レバーブリッジ可動式) ・ライトウエイトベル ・F-チューニングスライド、マウスパイプ：アマドゥウォーターキー付き
		8D	8DS	ニッケルシルバー	12 1/4"(311mm)	ラージ	11.89mm	ラッカー	・第1,2,3ロータリー：コードアクション(レバーブリッジ可動式) ・第4ロータリー：ボールジョイント(MINIBAL使用)
		8D ER	8DS ER	ニッケルシルバー					
			8DYS ER	イエロープラス					
			8DRS ER	ローズプラス					
		—————	—————	ニッケルシルバー	12 1/4"(311mm)	ミディアム	11.89mm	ラッカー	・F/B♭⇔B♭/F切替可 ・第1,2,3,4ロータリー：コードアクション(レバーブリッジ可動式)
		—————	—————	イエロープラス					
		—————	—————	ローズプラス					
		—————	—————	イエロープラス	12"(305mm)	ミディアム	11.89mm	ラッカー	コードアクション
—————	—————	イエロープラス	12"(305mm)	スモール	11.89mm	ラッカー	・第1,2,3,4ロータリー：コードアクション マウスパイプ：ウォーターキー付き		
—————	—————	イエロープラス	12"(305mm)	ミディアム	11.89mm	ラッカー	・第1,2,3ロータリー：コードアクション(レバーブリッジ可動式) ・第4ロータリー：ボールジョイント(MINIBAL使用)		
—————	—————	ローズプラス							
—————	—————	ローズプラス	—————	—————	—————	—————	—————	—————	
シングル	F	14D	—————	イエロープラス	12"(305mm)	スモール	11.89mm	ラッカー	コードアクション

## CASE — 付属ケース —

※付属ケースは予告なく変更になる場合がございます。



ワンピースベル  
6D/7D/8D/11D用



ワンピースベル  
Vintage 8D用



スクリューベル  
7DS/Vintage 8DS/8DS/9DS/11DS用

## 永久保証の譜面台

※譜面台のみ、当社規定による

## MANHASSET®

耐久性が要求される学校やオーケストラ、そして演奏家から支持され最も人気のある譜面台です。抜群の使いやすさで、幅広い音楽シーンで活躍しています。

- 譜面部：スタンダード仕様
- 高さ調節：77 ~ 134cm
- 重量：2.4kg

### M48 Symphony Stand シンフォニーモデル

■マンハセット社のスタンド(譜面台)の特徴

- ①最も長持ちして、耐久性のあるスタンドです。
- ②頑丈でリブ補強されたアルミニウム・デスクを使用しており、表面は傷付きにくいブラック・パウダーコーティング仕上げを施しています。
- ③ソリッドプラスのベアリング、グリスを必要としない頑丈なインナーシャフト、独自の「マジック・フィンガー・クラッチ」は片手で操作しても止めた位置でロックがかかり、ノブやネジを使用しないno-knobfriction-tiltneckは、どの高さでも分厚いスコアを置いても、安定して使用できます。
- ④溶接されたベース部分は、保管時でもステージ上でも最小限のスペースで優れた安定性を発揮します。

※永久保証に関しまして詳しくは右記URLをご確認ください。 [www.nonaka.com/manhasset/products/index\\_warranty.html](http://www.nonaka.com/manhasset/products/index_warranty.html)

すべての部品は現在もアメリカで製造されており、マンハセットは創意工夫を凝らしてコストの削減を実現しています。



ご購入カードがお買い上げいただいた大切な楽器を一年間の保証によりお守りいたします。

「ご購入者カード」には「安心」がついています。お買い上げいただいたから一年間の保証がありますので、いざという時も野中なら安心です。



[www.nonaka.com/conn/](http://www.nonaka.com/conn/)

- 仕様、付属品は予告なしに変更される場合がありますのでご了承ください。
- モデルによっては、納期を必要とする場合がありますのでご了承ください。

取扱店



公式アカウントで最新情報発信中!

# NONAKA

[www.nonaka.com](http://www.nonaka.com)

総発売元 株式会社ノナカ  
総輸入元 野中貿易株式会社  
231-0011 横浜市中区太田町4-46



お問い合わせは、弊社WEBサイトよりご連絡ください。

C93003302(2022年2月)